

きく組の様子 (No.2)

日差しが少しずつ強くなり、水に触れて遊ぶことに興味をもつようになりました。雨上がりの園庭にできた水たまりを見つけて、温泉ごっこをしたり、水と砂の混ざり具合を調節して泥団子やアイスなどを作ったりして楽しむ姿が見られました。また、プール遊びでは、身近な生き物をイメージして泳ぐ友達を見て水が苦手な子もそれを真似ようとするので、自然に水に触れることに繋がっていました。



深く掘るとどうなる？

大きな水たまりの上をジャンプして水が跳ねるのを楽しんだり、深い所は水が冷たいことに気付いて、友達と協力して掘ったりしていました。

人魚姫になって足を伸ばしてバタ足をしたり、ワニやカニなど生き物になりきって泳いだり、友達と動きを見せ合う中で表現が広がっていました。



気分は人魚姫♪



皆で掃除をすると早い！

「雨が上がる！」と言って、自分の担当場所だけでなく、友達と協力して掃除を終わらせようとし、遊ぶ時間が長くなるように工夫していました。

足や手だけでなく、体に塗って、泥の質感を楽しみながら、いつも同じ場所に水たまりができることに疑問を抱く姿が見られました。



水たまりの不思議

おまつりウィークで作った物で繰り返し遊ぶ中で、友達の輪が少しずつ広がっていました。友達が遊んでいる様子を見て、自分のアイデアを伝えて、一緒に試したり工夫したりしていました。時には、思いがすれ違ふこともあります、互いのアイデアを取り入れながら一緒に遊ぶことを楽しめるように援助していきます。



よーく、狙って！！

最初は家を作ろうと絵を描いたり、ハサミを使って穴を開けたりしていました。少しずつ友達が加わっていき、アイデアを出し合う中で、他の段ボールと組み合わせて迷路作りを楽しんでいました。

おまつりごっこで使った的に、今度は点数をつけ、的あてゲームをしました。手作り楽器を作って応援したり、投げるボールの大きさを作り変えたりして難易度を上げることを楽しんでいました。



段ボールで何作る？

雨の日や気温が高く戸外で遊べない時は、サーキット運動遊びをしたり、音楽に合わせて体を動かしたりして楽しんでいます。



星から花になった！

音に合わせて歩いたり止まったりする遊びで、お尻歩きをしていたら、友達と足がくっついて、丸ができることに気がきました。人数を増やしていき、星や花などを表現する遊びが生まれました。

最初は踊ることが恥ずかしかった子も、自分で作った法被や鳴子を使って踊ると、「音が鳴って面白い」という気持ちが芽生え、伸び伸びと表現していました。



まんまるハッピー音頭♪

牛乳パックで楽器ができ、踊ることと組み合わせると表現することが更に楽しくなることに気付いた子ども達。今後も、いろんな表現の仕方を知り、自信をもって自己表現することにつながるようにかかわっていきたいと思います♪